

[ 横浜市旭区民文化センター ]  
平成 31 年度事業計画書  
[ 横浜メディアアド・相鉄・神奈川共立 共同事業体 ]

施設の概要

施設名	横浜市旭区民文化センター サンハート
所在地	横浜市旭区二俣川一丁目 3 番地
構造・規模	鉄骨コンクリート造 地下 1 階地上 6 階建の、地上 5 階および 6 階の一部を専有
敷地・延床面積	専有面積 2,564 m <sup>2</sup>
開館日	平成 2 年 8 月 4 日

指定管理者

法人名	横浜メディアアド・相鉄・神奈川共立 共同事業体 代表構成団体 株式会社横浜メディアアド
代表団体所在地	横浜市神奈川区栄町 5 番地 1
代表団体代表者	代表取締役社長 三浦彰久
代表団体設立年月日	昭和 58 年 1 月 22 日
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日から平成 33 年 3 月 31 日まで

1 基本方針

(1) 基本的な方針

●地域文化創造をリードする ” Advanced Center” へ

横浜市の区文第一号施設として、当事業体が管理運営する文化施設の手本となるよう、これまで以上に地域に根付き、市民一体となった活動を中心とする。他の文化施設に先立って、市民参加や地域活性を促し、次代に向けた子どもや若者たちの育成を行い、さらには区内の他文化施設との協力で、施設従事者のレベルアップも牽引。市民文化のレベル向上に寄与できる区文のリーダー的な位置づけを目指す。地域文化の牽引役となることで、地域の自漫、地域への愛着を増幅させられる施設となる。

< ” Advanced Center” 実現のための 3 つのミッション >

①幅広い市民からの共感獲得

多くの市民へ良質な文化芸術の提供と、アウトリーチによる社会的包摂のさらなる推進。

②若年層の利用拡大

新規利用者の開拓と、世代にあったアプローチの積極的実施。

③地域・他施設との積極的な連携

連携事業による施設・地域が一体となった活性化と相互レベル向上に向けた取り組みの積極的実施。

## (2) 平成 31 年度の位置づけ

### 1. 事業の方針

平成 30 年度は、新規 SNS 媒体として Instagram の導入をはじめ、既存 SNS からの情報発信の増加、ホームページの機能拡大、館内掲示の充実化など、様々な年齢層に対応できるよう広報拡大を積極的に取り組んだ結果、今までサンハートを利用したことがない、新規顧客を増加させることができた。

平成 31 年度も引き続きサンハートの認知度を高めていけるよう、広報拡大をしていくとともに、利用世代拡充を狙い、若い世代をターゲットとしたイベントを開催していく。

#### ① 交流創造型事業の進化展開

当事業体の大きな成果のひとつに、ワークショップなどの交流創造事業がある。市民の文化活動のきっかけづくりとして始まり、その後持続的な活動に発展させている市民が続出。さらには参加者同士の交流でコミュニティ活性化にも繋がっている。また、ワークショップ終了後は、発表の場にホールを利用する、ボランティアとして施設運営に係るといった好循環も見られる。今後は、そのような好循環を積極的に後押しする仕組みを今後も継続し、「人材育成活用事業」として進化・定着させていく。

- 演劇ワークショップ修了生…チケットやプログラム配布を担当する「サポートスタッフ」として
- 絵本の読み聞かせ講座修了生…定期的に「おはなし会」を主催し、また館外への派遣依頼にも応じる「読み聞かせボランティア」として

#### ② 施設外への積極的な発信

ワークショップ・オーディション卒業者のアウトリーチでの活用や他施設事業への派遣等を含め、地域内外の活動や、文化イベント・芸術祭等への参加など、サンハートから積極的に外に向かう活動に取り組む、サンハートの発信力を強めていく。

- 既存の派遣先とのさらなるつながりと、新規開拓・・・区内のコミュニティスペースや障がい者施設、保育園、学校などへ音楽家や読み聞かせボランティアを積極的に派遣。既に派遣経験のある施設のみならず、需要のある施設の新規開拓に引き続き注力していく。
- 派遣事業の積極的な PR・・・ホームページに専門のページを設け、派遣方法について具体的に発信。また、町の賑わいづくりの一助として、派遣事業の資料を地域公共施設等へ配布し、広く告知していく。
- 人材共有の仕組み作り・・・絵本の読み聞かせボランティアの派遣について、定期的に受け入れを実施している施設とは「人材共有」の仕組みを確立し、よりスムーズな運営を実現させる。

#### ③ 地域・他施設との新しい連携事業

自治会・商店街等との連携はもちろん、区内の他文化施設や、他区の区民文化センターとも連携を強めるなど、地域・他施設との連携を旭区民文化センターがリードして、地域の課題の共有やその解決を目指していく。

- 他文化施設・文化団体との連携

各 SNS を通して他文化施設・文化団体及び地域コミュニティの主催事業を相互リツイートし合い、互いの事業内容拡散を行う。

また、区のまちづくりを考え、実践していくコミュニティである「旭区まちづくりポット」と連携し、みなくるでの「いちにち図書館」への参加及び当館のオープンデーにて「絵本限定いちにち図

書館」を実施する。

- 他区民文化センターとの共催

類似した公演がある際は、双方連絡を取り合い、公演時にチラシの折り込みを行う。

## 2. 運営の方針

### <顧客満足度の高いサービスの提供>

「施設を利用できる時間」、「情報提供」、「利用相談への対応」、「利用者支援」など、利用者・来場者の立場に立ったユーザビリティの高い施設運営を行い、顧客満足度を高める。

### <レベルの高い接客・接遇>

安心と信頼の獲得のために、「職員の接客・接遇」に関する研修を行い、職員一人ひとりの“顔”が見える施設を目指す。

### <ニーズの把握の徹底と改善への反映>

利用者・区民の声を収集する機会としてアンケートを定常的に実施すると共に、利用者懇話会・各種団体との合同連絡会への参加等を通して利用者と共に課題の抽出や改善に取り組む。

## 3. 管理の方針

### <二俣川駅北口共同ビル管理組合との一体管理>

構成団体である相鉄企業(株)は二俣川駅北口共同ビルの管理組合事務業務と建物維持管理業務を併せて受託しているという利点を活かし、更なる効率的な管理を追求しコストパフォーマンスの高い維持管理を実現させる。

### <施設予防保全の実現>

「今、施設や設備がどのような状態か」を踏まえて「今後施設や設備はようになっていくか」について、将来を見据えた予防保全（中長期修繕計画・設備機器更新計画の策定・提案）に取り組む。

2 自主事業に関する計画（事業フレーム等については【別紙1】に記載）

(1) 文化事業の企画および実施について

事業カテゴリーは、大きく「鑑賞事業」と「機会提供事業」に2分、さらにそれぞれを分類し、合計5つのカテゴリーに分けて計画、実施していく。

鑑賞	<p>[取組内容]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●一流の芸術家による個性的な公演事業</li> <li>□ トップレベルのアーティストによるサンハートならではの個性的な公演を開催する。</li> </ul>	<p>[達成指標]</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>□ アンサンブルオーデション最優秀賞受賞組によるクラシックコンサートを開催。若手ながら優れた演奏力・プレゼンテーション力を持つ演奏家への活躍の場を提供していく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 大人向けを基本とし、鑑賞をじっくりと楽しんでいただく、特別感のあるコンテンツを取り入れる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 社会人が仕事帰りに立ち寄れる「気軽に寄り道クラシック」を新規に立ち上げ、普段サンハートの主催事業に参加することのできない若い世代に対し、鑑賞の場を提供する。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>●普段着の芸術鑑賞</li> <li>□ 身近で気軽に芸術に触れられる機会を提供する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 0歳から鑑賞可能なジャズコンサートを開催し、途中退入ができること、授乳室や簡易的なおむつ替え台、ベビーカー置き場を設置することを提示することで、保護者に対して子供連れでのコンサートをもっと身近に感じてもらえるようにしていく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ どなたにでも楽しんでもらえるよう、低価格で良質なコンテンツを提供する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ ワンコインコンサートの運営方法を1日2公演であったものを1公演に変更し、アーティストに対しても対象年齢を明確化することで、より一層対象者に合った良質なコンサートを提供する。</li> </ul>
機会提供事業	<ul style="list-style-type: none"> <li>●サンハートオリジナル</li> <li>□ サンハートの育成・交流創造事業としてスタートしたワークショップやオーディション型の事業を展開する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「演劇ワークショップ」では、台本制作を元ワークショップ受講者に委託し、卒業生と受講生のコラボレーションを試みる。また、今回は出演者の他に、大道具及び小道具、演出助手の舞台裏方要員も募集していく。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ サンハートの顔として、館内公演やアウトリーチ活動にも積極的に参加していく。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>□ 「アンサンブルオーデション」入賞者を「サンハートレジデントアーティスト」として広く告知宣伝し、サンハートから館外への発信力を高めていく。</li> </ul>

<p>●私たちのホール</p> <p>□ 市民が企画や運営に参加するコンテンツを設ける。</p>	<p>□ 「すくすくキッズプログラム」の講師は一部地元で活動している方を起用し、その活動への積極的な支援を含めた相互協力を行う。</p>
<p>□ 事業参加をきっかけとした参加者同士の出会いや交流の場を創出する。</p>	<p>□ 引き続き行う「読み聞かせ」では、新規サポーター獲得と既存サポーターの振り返りを含めたサポーター養成講座を開催し、読み聞かせを行う上での疑問点や改善点などの意見交換の場を設ける。</p>
<p>□ 事業終了後も参加者が活動を継続できる仕組みを作る。</p>	<p>□ 企画参加者としてサンハートに関わりを持った方々を中心に「サポートスタッフ」及び「読み聞かせサポーター」としてサンハートの運営へ携わってもらい仕組みを継続する。</p>
<p>●シーズンイベント（その他）</p> <p>□ 空き施設の有効活用を目的とした企画や季節に合わせたイベントなど、幅広い市民に向けた多分野にまたがるコンテンツを設ける。</p>	<p>□ 引き続きホールの時間貸し（ピアノ練習）や、作品展示が可能なレンタルスペース「ウェルカムギャラリー」の開催など、施設の有効活用と収入向上に務める他、既存イベントであるアートマーケットを新たに夏と冬の年2回開催とし、作家に対しより多くの作品発表の場を設け、季節感あふれたレイアウト構成をしていく。</p>

(2) 地域コミュニティの形成・社会的包摂（ソーシャルインクルージョン）の推進

<p>[取組内容]</p> <p>● 地域内の対象施設へダイレクトアプローチを行い、隠れた需要の掘り起こしに務める。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□ 地域を絞り、カフェやケアプラザ、地域公共施設へアウトリーチ活動の宣伝資料を配布し、「要請」を受けてから企画提案を行う「受注型」だったアウトリーチから、より積極的な「企画開発型」へと進化させ、新規アウトリーチ先を増やしていく。</p>
<p>● 未就学児（特に未就園児）とその親の活動の場としての需要をさらに広げ、地域コミュニティの形成へと繋げていく。</p>	<p>□ イベントとして定着した企画である「すくすくキッズプログラム」は、講師自身の関係者が多く参加しており、サンハートの他イベントに関する新規顧客獲得が難しく、講師公募型から依頼型へ運営方法を変更することで、サンハート独自の保護者コミュニティ形成を図る。また、リトミックに偏っていたプログラム構成を見直し、保護者目線からも楽しめる多ジャンルのコンテンツを展開していく。</p>

(3) 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人財育成及び文化的コモンズ形成の牽引

<p>[取組内容]</p> <p>●ともに作る：「区民企画委員」の仕組みを継続する。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□ 既存の「区民企画委員」に加え、新たに「区民鑑賞モニター」を設立し、主催公演を鑑賞した上で、区民目線での意見・感想を事業に反映していく。</p>
<p>●ともに進める：「運営サポーター」の仕組みを継続する。</p>	<p>□ 職員が持つサービス介助士の資格を生かし、そのノウハウを「運営サポートスタッフ」に研修を通して学ばせる。</p>
<p>●ともに育つ：サンハート主催事業から派生した取り組みについて、地域文化に大きく寄与する活動を「共催事業」と位置付け、独自の運営サイクルを確立するまで積極的に支援する。</p>	<p>□ アウトリーチに関して、自主事業担当者の立ち合いがなくとも開催施設に訪問できるようにしていく。</p>
<p>●ともにつながる：サンハートが地域のためにできることを、利用者・市民・地域・関連団体等でともに検討し、地域課題を解決するアイデアを事業化するプロジェクトを、サンハートが主体となって、地域をリードし推進する。</p>	<p>□ インターネットリサーチや紙媒体でのアンケートを活用するとともに、新たに設置した「区民鑑賞モニター」との意見交換会を実施し、地域における幅広い課題共有と解決策を模索していく。</p>

3 施設の運営に関する計画

(1) 顧客満足度の向上について

<p>[取組内容]</p> <p>●利用者サービスのさらなる向上に努め利用者ニーズに合わせたサービスを増やす。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□施設利用者の発表会を広報支援し、直近のホール・諸室の空き状況を情報コーナーに発信する等により顧客満足度を向上させる。</p>
<p>●アンケートやヒアリング等から区民・利用者のニーズを的確に把握する。</p>	<p>□各年実施の利用者アンケートや自主事業等の来館者アンケートをはじめ、ヒアリングの随時実施と年1回利用者懇話会を開催して、ご意見・ご要望を的確に把握しサービス向上に努める。</p>
<p>●サンハート友の会を継続し、会員へのサービス向上と共に強力なサポーターとしての関係作りを図る。</p>	<p>□改めてサンハート友の会の会員登録を行い、会員からの声を次年度の事業へ反映させる等施設のサポーター的存在として会の運営を行う。また、新たにジョイナステラス各店舗と連携するなど会員特典の充実等を図り、会員数増をめざす。</p>

(2) 的確な施設提供の実現について

<p>[取組内容]</p> <p>●効率的且つ安定した施設の開館・運営を行う。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□開館日数 346日 休館日 20日 年未年始 12月29日～1月3日 施設点検・消防設備点検 14日</p>
<p>●利用者アンケートや利用者懇話会からの声を基に満足度向上・利用促進を図る。</p>	<p>□様々な媒体を活用し、施設のPRを充実させ稼働率向上に努める。</p>
<p>●施設利用者へ専門的な利用方法等効果的なアドバイスを行う。</p>	<p>□舞台技術を含め、専門性をもった職員が常駐して、利用者からの相談・下見・利用打合せをはじめ、トラブル等緊急時にも迅速に対応する。</p>
<p>●周辺施設と連携して地域全体の賑わい作りに貢献する。</p>	<p>□二俣川ライフ、ジョイナステラス、二俣川駅周辺商店街、二俣川駅、並びに相鉄線全駅との連携事業を展開していく。</p>
<p>●施設を有効活用し、施設の魅力作り・活性化を図る。</p>	<p>□ワンコインコンサートを引き続き実施するとともに、施設の有効活用を図る。</p>
<p>●利用者へ施設のホール・諸室の空き情報をリアルタイムで広く発信する。</p>	<p>□予約システムで閲覧できない、直近1ヶ月以内のホール・諸室の空き情報を更新し、施設内に発信する。</p>

(3) 的確な広報の展開について

<p>[取組内容]</p> <p>●地域・区民の文化芸術情報発信拠点としての役割を担う。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□情報コーナーでは、文化芸術資料として、雑誌・図書・情報誌を設置するほか、類似の他施設情報の紹介を行うなど様々な文化芸術情報を得る事ができるスペースとして整備する。</p>
<p>●情報の内容により、最適な媒体・手段により、効率的な広報・宣伝活動を実施する。</p>	<p>□毎月の催し物案内発行、ホームページのリアルタイムな更新をはじめ、当事業体ならではの媒体（交通広告・広報紙等）を有効に活用しPRを行う。</p>

(4) 専門性と区民の力を統合する組織づくりについて

<p>[取組内容]</p> <p>●事業企画・施設管理・舞台技術の経験・実績豊かな職員・専門スタッフと、区民をはじめとした地域スタッフを配置し、全ての職員が適切なコスト感覚、効率的な管理とホスピタリティ精神をもった運営を行う。</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□以下の通り人員を配置し運営する。</p> <p>【運営スタッフ】※2交代、常時2名以上配置</p> <p>館長 1名 副館長 1名 職員 1名</p> <p>【舞台技術】※利用状況により2～4名</p> <p>職員 4名</p> <p>【受付スタッフ】</p> <p>カルチャースタッフ12名換算（地域採用）</p>
<p>●職員・スタッフの施設運営スキルアップのために研修を実施する。</p>	<p>□機材研修、個人情報保護研修、消防訓練等を実施し、運営に役立てる。</p>

4 施設の管理に関する計画

利用者が安心して利用できるよう快適な環境作りを目指し、安全性、防犯性について最大限の配慮をする。サンハートは開館から29年を迎え、設備全体が老朽化してきている。それらの状況を踏まえた上で、施設の運営に支障をきたさぬよう維持管理に努めていく。

(1) 安全で効率的な維持管理・予防保全について

<p>[業務内容]</p> <p>●安全・安心できる施設の維持</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□設備等保守管理項目を遵守し、定期的な施設点検を実施する。</p>
<p>●定期的な設備点検</p>	<p>□老朽化した建築、設備のリスクマネジメント評価を行い、修繕計画の適正化を図る。</p>
<p>●必要に応じた緊急点検</p>	<p>□月1回の定期的な施設点検の他に、建築物点検マニュアルに準拠した点検及び、建築物定期報告に準拠した点検を年1回行う。</p>
<p>●施設設備の予防保全</p>	<p>□施設設備等の中長期修繕計画や修繕・改修について、早めに施設情報を提供し、関係各所に働きかけるとともに、利用受付・打ち合わせ時に利用者に備品や設備の正しい取り扱いを説明し、安全で確実な利用を促進する。</p>



(2) 快適な環境の維持管理について

<p>[取組内容]</p> <p>●安心できる環境の維持</p>	<p>[達成指標]</p> <p>以下7点を達成指標とする。</p> <p>①清掃項目一覧及び清掃内容一覧を遵守し、日常・定期清掃を実施する。</p> <p>②美観を維持するように取り組む。</p> <p>③環境に配慮し、廃棄物の発生抑制に努める。</p> <p>④空気環境測定（VOC等含む）を実施する。</p> <p>⑤社内による、業務の品質管理点検を実施し、特別清掃・日常清掃の計画を策定する。</p> <p>⑥ヨコハマ3R夢など市の施策や事業に協力する。</p> <p>⑦空気環境測定結果の報告書を作成する。</p>
----------------------------------	------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

その他の計画

(1) 危機管理対策について

<p>[取組内容]</p> <p>●緊急時の対応</p>	<p>[達成指標]</p> <p>□緊急内容別（事故、犯罪、火災、設備故障など）に連絡網の整備を行う。</p>
<p>●利用者の安全・安心を確保</p>	<p>□大規模災害等が発生した場合は、行政機関との連絡・協力を円滑に行えるよう訓練等を通じて体制を整える。</p>
<p>●防災管理</p>	<p>以下5点を達成指標とする。</p> <p>①平成24年度に作成した「帰宅困難者一時滞在施設」としての運用マニュアルに基づき訓練を実施し、緊急時に備える。</p> <p>②緊急時の連絡網を作成するとともに旭区役所へ提出する。</p> <p>③近隣在住職員をあらためて確保する。</p> <p>④事故、犯罪及び火災等を発生させない為に、職員による定時巡回を実施する。</p> <p>⑤消防計画書を作成し、自衛組織を結成することで、日常の防火・防災に努める。また、催事の際は、避難導線の確保等の指導を行うとともに、消防計画書および緊急時対応マニュアルに基づき年2回防火・防災訓練を実施する。</p>

(2) 自己評価・P D C Aサイクルの活用について

[取組内容] ●日報及び月報の作成・管理（業務記録の整備）	[達成指標] □業務記録の適正な作成・保管と共に重要な件に関して随時報告をおこなう。
●業務計画書及び業務報告書の作成・管理（利用者のニーズや声を反映した業務計画の策定）	□P D C Aサイクルの推進とともに重要な件に関して随時報告出来る体制づくりに取り組む。
●モニタリングの実施（モニタリングへの対応・体制の整備）	□業務記録の一元管理によるモニタリングへの対応・体制を構築する。
●自己評価の実施（P D C Aサイクルの導入と確実な運用）	□利用者アンケートの結果や利用者の声を、常に自己評価に反映させながら施設運営に取り組む。

6 収支について

(1) 経費削減の努力について

[取組内容] ●管理運営コストの削減に努める。	[達成指標] □無駄な光熱水費の削減と、業務効率化等による無駄なコストの削減に努める。但し、利用者の満足を阻害するようなサービス低下につながる必要コストの削減はしないようにするとともに、軽易な修繕については職員自ら行い、修繕費を有効に活用する。
----------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

(2) 収入向上の努力について

[取組内容] ●収益向上、適正な受益者負担を設定し、外部資金獲得に努める。	[達成指標] 以下3点を達成指標とする。 ①ホール・諸室の空き状況をホームページにてリアルタイムに公開し、収益の向上を図る。 ②魅力的な事業を実施し、入場料収入を最大限に確保する。 ③エレベーター横に設置したウェルカムギャラリー（レンタルボックス）により、その他収入の確保に努める。
------------------------------------------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

## (3) 収支予算書

項 目	予算額	備 考
収入		
指定管理料収入	107,017,000	
利用料金収入	28,724,000	
事業収入	6,036,000	
その他収入	1,295,000	
収入合計	143,072,000	

支出		
人件費	67,878,000	
事務費	4,637,000	
事業費	8,120,000	
管理費	57,819,000	
公租公課	18,000	
事務経費	4,600,000	
支出合計	143,072,000	
収支差額	0	

【別紙 1】

## 【自主事業フレーム】

1. 鑑賞事業	一流の芸術家による事業	「ジャズライブ」 「最優秀賞受賞記念コンサート」 「気軽に寄り道クラシック」
	普段着の芸術鑑賞	「あさひ亭まねき寄席」「ワンコインコンサート」 「ジャズライブ for K I D S」「アウトリーチ」
2. 機会提供事業	サンハートオリジナル	「演劇ワークショップ」 「サンハートアンサンブルオーディション」
	私たちのホール	「読み聞かせサポーターによるおはなし会」 「すくすくキッズプログラム」「美音倶楽部」 「サンハート運営サポートスタッフ」「区民企画委員」
	その他シーズンイベント	「オープンデー」「夏休み子ども講座」 「ホールでピアノを弾いてみませんか？」 「ウェルカムギャラリー」「アートマーケット」

## 【自主事業一覧】

(税込、単位：千円)

No	実施時期	事業タイトル	会場	事業内容	入場見込	事業費
1-2	3月	ジャズライブ	ホール	人気 No. 1 ジャズドラマー大坂昌彦をはじめ、人気ミュージシャンによるこの日限りの特別プログラム。	300人	683,000円
1-3	6月	最優秀賞受記念コンサート	ホール	アンサンブルオーデション最優秀賞受賞組による、良質なクラシックコンサート。	300人	164,000円
1-4	12月	気軽に寄り道クラシック	音楽ホール	仕事帰りに寄れる 19時以降に開催する大人のためのクラシックコンサート。	100人	87,000円
2-1	計3回 (4・7・1月)	あさひ亭 まねき寄席	ホール	著名な真打ちや若手落語家による公演。季節毎にテーマを設け、時には漫才や寄席文字等の色物も取り入れる。	900人	920,000円
2-2	計3回 (7・9・3月、1日1回公演)	ワンコインコンサート	ホール	若手音楽家によるクラシックアンサンブルのコンサート。誰もが気軽に音楽に触れられる機会を提供する。	900人	311,000円
2-3	8月	ジャズ for KIDS	ホール	未就学児やその親を対象とした親子のジャズコンサート。授乳室やベビーカー置き場を設ける他、途中退出入自由とし、気兼ねなく参加できるように配慮する。	300人	529,000円
2-4	計10回 (学校4回 福祉3回 その他3回)	アウトリーチ	旭区内各所	小学校や福祉施設等へ、出前コンサートやワークショップを届ける。オーデション受賞者への演奏機会提供の場も兼ねる。	500人	765,000円
3-1	計12回 9・10・11月	演劇 ワークショップ	ホール カルチャー 工房	講師に文学座の松井工、特別講師に横浜夢座の五大路子を迎え、演劇を通じたコミュニケーションのスキルアップを目指したワークショップ。	300人 (40人)	1,111,000円

3-3	10月	サンハートアンサンブルオーディション/レジデントアーティスト	ホール	地域のアマチュア音楽家や近隣の音大生を対象に、器楽を中心としたアンサンブルのオーディション。入賞者は、主催事業での出演機会提供の他、アウトリーチ事業への参加アーティストとして、地域へ積極的に広報を行う。	300人 (20組)	380,000円
4-1	通年 (月1回)	読み聞かせサポーターによる「おはなし会」	ホール ロビー	未就園児とその保護者を対象とした絵本の読み聞かせ会。サンハートの読み聞かせ講座を修了した「読み聞かせサポーター」が企画運営を担当する。館外からの依頼も積極的に引き受け、絵本の読み聞かせを通じた地域貢献を目指す。	480人 (20組)	180,000円
4-2	通年	すくすくキッズプログラム	ホール カルチャー 工房	乳幼児を対象に、初めて音や絵と触れ合う機会を提供するとともに、子育ての合間に子供連れで参加可能な母親向けのイベントを開催する。	300人	168,000円
4-3	通年 (月1回)	美音倶楽部	会議室	サンハート独自の真空管アンプを使った会員制のレコード鑑賞会を行う。	20人	24,000円
4-4	通年	運営サポーター	ホール		1000人	
4-5	通年	区民企画委員	ホール 会議室	区民の目線を通してサンハートならではの企画をプロデュース。「バレンタインコンサート」と「名画座」の企画運営を行う。	600人 (5名)	1,109,000円
5-1	8月	オープンデー	全施設	全館で無料や低価格のイベント、さらに市民参加型の催しを行い、普段サンハートを利用しない方や家族連れが気軽に施設に立ち寄っていただくきっかけを提供する。	1000人	481,000円

5-2	通年	ホールでピアノを弾いてみませんか？	ホール 音楽ホール	サンハートホールや音楽ホールのフルコンサートグランドピアノを1時間単位で試演できる企画。	360人	0円
5-3	8月	夏休み子ども体験講座(ハンドベル/ゴスペル)	ホール カルチャー 工房	夏休みの数日間～1週間、サンハートに集まった小中学生で一致団結し、集大成となる催し物を開催する。(ハンドベル・ゴスペル発表会)	360人 (50人)	380,000円
5-5	通年	ウェルカムギャラリー	エレベーター横	エレベーター横にある窓際にレンタルスペースを設置し、宣伝ツールとしても利用できる自分だけの小さなギャラリーを開催。	48人	48,000円
5-6	6・12月	アートマーケット	アートギャラリー	出店者による手作りアート作品を販売するイベント。	57人	132,000円
6-1	通年	サンハート友の会		固定顧客層への優遇体制を整え、顧客満足度向上を図る。	100人	0円
6-2	通年	備品購入 郵送費		チラシ用のカラーペーパー購入費や、他館へのチラシ発送代など。		468,000円
6-3	通年	取材 打合せ諸経費		その他諸経費		180,000円

合計： 8,120,000円

※入場見込数について

基本的には来場者数を記載しているが、ワークショップ型のイベントなど、観客以外にイベント参加者が見込まれる場合は、参加見込数を括弧内に記入し、一般観客数を入場見込数として表示している。

※事業費について

括弧内は税抜価格を表示している。

**平成31年度 「旭区民文化センター」 収支予算書兼決算書**  
(平成31年4月1日～平成32年3月31日)

収入の部

(税込、単位：円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
指定管理料	107,017,000		107,017,000		107,017,000	横浜市より
利用料金収入	28,724,000		28,724,000		28,724,000	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）収入	620,000		620,000		620,000	
自主事業収入	5,416,000		5,416,000		5,416,000	
雑入	1,295,000	0	1,295,000	0	1,295,000	
印刷代	218,000		218,000		218,000	
自動販売機手数料	542,000		542,000		542,000	
駐車場利用料金収入	0		0		0	
その他（広告ラック収入・預金利息）	535,000		535,000		535,000	
<b>収入合計</b>	<b>143,072,000</b>	<b>0</b>	<b>143,072,000</b>	<b>0</b>	<b>143,072,000</b>	

支出の部

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
<b>人件費</b>	<b>67,878,000</b>	<b>0</b>	<b>67,878,000</b>	<b>0</b>	<b>67,878,000</b>	
給与・賃金	67,878,000		67,878,000		67,878,000	館長・副館長及び時給職員24名
社会保険料			0		0	
通勤手当			0		0	
健康診断費			0		0	
勤労者福祉共済掛金			0		0	
退職給付引当金繰入額			0		0	
<b>事務費</b>	<b>4,637,000</b>	<b>0</b>	<b>4,637,000</b>	<b>0</b>	<b>4,637,000</b>	
旅費	54,000		54,000		54,000	出張旅費
消耗品費	300,000		300,000		300,000	事務消耗品費
会議賄い費	22,000		22,000		22,000	
印刷製本費	882,000		882,000		882,000	
通信費	654,000		654,000		654,000	電話代・郵送料等
使用料及び賃借料	155,000	0	155,000	0	155,000	
横浜市への支払分	155,000		155,000		155,000	目的外使用料等
その他	0		0		0	
備品購入費	1,230,000		1,230,000		1,230,000	
図書購入費	120,000		120,000		120,000	
施設賠償責任保険	234,000		234,000		234,000	
職員等研修費	90,000		90,000		90,000	
振込手数料	4,000		4,000		4,000	
リース料	836,000		836,000		836,000	
手数料	0		0		0	
地域協力費	56,000		56,000		56,000	地域イベントの協力費等
<b>事業費</b>	<b>8,120,000</b>	<b>0</b>	<b>8,120,000</b>	<b>0</b>	<b>8,120,000</b>	
自主事業（指定管理料充当の自主事業）費	620,000		620,000		620,000	
自主事業費	7,500,000		7,500,000		7,500,000	イベントの実施
<b>管理費</b>	<b>57,819,000</b>	<b>0</b>	<b>57,819,000</b>	<b>0</b>	<b>57,819,000</b>	
光熱水費	13,824,000	0	13,824,000	0	13,824,000	
電気料金	8,335,000		8,335,000		8,335,000	
ガス料金	3,086,000		3,086,000		3,086,000	
水道料金	2,403,000		2,403,000		2,403,000	
清掃費	0		0		0	
修繕費	2,100,000		2,100,000		2,100,000	
機械警備費	0		0		0	
設備保全費	41,895,000	0	41,895,000	0	41,895,000	
空調衛生設備保守	17,816,000		17,816,000		17,816,000	
消防設備保守	0		0		0	
電気設備保守	0		0		0	
害虫駆除清掃保守	0		0		0	
駐車場設備保全費	0		0		0	
その他保全費	24,079,000		24,079,000		24,079,000	ピアノ、音響、コピー機保守費
共益費	0		0		0	
<b>公租公課</b>	<b>18,000</b>	<b>0</b>	<b>18,000</b>	<b>0</b>	<b>18,000</b>	
事業所税	0		0		0	
消費税	0		0		0	
印紙税	18,000		18,000		18,000	
その他（ ）	0		0		0	
<b>事務経費（計算根拠を説明欄に記載）</b>	<b>4,600,000</b>	<b>0</b>	<b>4,600,000</b>	<b>0</b>	<b>4,600,000</b>	
本部分	4,600,000		4,600,000		4,600,000	労務・経理等の本部事務経費
当該施設分	0		0		0	
<b>二一ズ対応費</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
<b>支出合計</b>	<b>143,072,000</b>	<b>0</b>	<b>143,072,000</b>	<b>0</b>	<b>143,072,000</b>	
<b>差引</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	<b>0</b>	
自主事業費収入	5,416,000			0		
自主事業費支出	7,500,000			0		
自主事業収支	2,084,000			0		
管理許可・目的外使用許可収入	542,000			0		
管理許可・目的外使用許可支出	155,000			0		
管理許可・目的外使用許可収支	387,000			0		

